伽婢子

七

へ13
3236
2

へ 13
3236
2

昭和十年
七月九日
買求

○狐化人事

安達太郎平九郎源頼信の時の人なり

伊勢の債主八郎左衛門の妻せゆる二人をもつて白河より三里

ばかりなる所に家作して

初めて年の比十七八ばかりなる女性のいとうらうたきさま

なるのいろく繼ぎ給ひ

らとあるをこれくして新のうへをうちかはしもしき

ふぐのごし安達ばかりとて

中ばかりあるのもとにあるうんとあ

ひ立ていろはつまびらかなる女性神とすつくふ

つうてそれいるるほどに

東京帝國大學圖書之印

りるく町ふあるよりぐつ
ぐりとあるいてさるれたあいくびしのさ
ゑくんとつろうりづ高
んまるふいてくくとゆぐ行人ほ山ろふかるくいづく
すでもはすこうふ海りあへどつろくまんといをろれど
女性うれぜふろうそてるふのう安達ていきれをふをのろ
ろうすうとりのぐどちくくんぐせようぐひるひるりあうづる
ひとうろうさぐまそろうぐうもうらたをやうふ純のろりりみうう
づさなあこにつけくをなぐてるびちゑむうはぐどあゆり
ほにに人のくあるあくぐ高ほとうあゆくもうくらあくぐどあが
えろう安達ちるのろりうつきちづくふあひをりのろと家
のくようろりよ一町りうりみてたちろちふ女乃音六人四
ゆあくうりくうあるふあるくくふ山言うくとろひとあひま

いつろうとうろうつぐほひひとぐろうきうあくとれろあひうい
らろりぐやくてちふそてあとけくゆくあ二町ぐろふ
てくぐろちチぐりの男いくうりくあ人ぐそれりあひをり
しまづはんりやをくはんりるりちくふはれるりあんとひよくはるふ
はるきけうふろくく安達ていあうくあはるふあくはひよ
よふあくはいろうくろひをりそれぐみりくるをりうとれ
まぐどろうまいくぐさろくれりう吸なふぐりはうるりと
いんぐどろのはくくうう姫ろうる田中といあるそびふ
ちるはりはりみくく無ぐうりるいぐるふはんん
まりくくはは言ろり吸なりでいはくくふろりくるのでよ
きたりるけりくくるくくあるくくあるとろくくあ安達それいはは
くくはは言ろうぐくくりりりりりくれんぐちぐり

るゝ一様ありその国よい家柱つきくまれいよとて梅さて
桃李の紅ゝ紅でさ春のたゝ山吹のうゝ紅ゝ池よ人ゆくめうさう
げうえ春く庭て水ゆて泉水の叩て世ふあゝ人のすこう
ゝうゝてゝうふゝゝゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

さぐつるく一町ばかりゆくとうにかりの田あるの西の
のあはにかりそとこあぐれば天日うやうやとひとこゆるとバ大
るるの山の峯ようでうさらに金堀ゆの峯ふゆりそくやのとこめでを
むかしよりそれ月あるるはけるこ世界なりまらうでうさんをよく
ばり峯にのがり一里ばかりゆきてうれバるのるるる猟師さくく
山るくのいるの貴橋峯あるりまどるるる猟の屋猟
のるるらんもるるるもあるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
はかのごくるあるるるして常あるりるるるるるるるるるるるるるる
あるる車のるのごとしるるるの嬢るのつるるるる園原のるるるるるる
よるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
かりるるくるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
るるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる

くひるるのるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
りるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
るるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
るるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
るるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
るるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
るるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
るるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
るるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
るるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる

天祖山宮

つしに美作にして宮殿をうるのちまたとこひにくあいづ
ぞこにうかぶ蓮のちれて西にうせぬ
とおもてはまつぶかよまりくくしの仙人をしめて仙郷
のぞりあるひは蓬萊天上よ
まりくく仙人の織りあづりて友仙をすめ紫霞市況蓬萊
りりの五の雲をさやりたづるのりとうを金城をめうをぞふれ
仙人のまのくばくるを世界のうをとなくてりふあるいるるあるやと
蓬のちをくるくるちちいかを蓬仙人のまるりくるを世界のをよいるを
上界仙人のまありくそくをめぐらせばあるくくるをいるを海れくて
白をあの海をまくまるうをのあとをたのをせりをのをのい
くをれのぞりて初めの大門のおふして奥をまくへをれをまの
菊金の衣をあをしりをりて金城をかつをりの岩殿の

ふあるふ門をくをふをりけるり遥りけるまの若りをあるりに
まりををををを生日の程をまりを西早も人をふをを程十をを道
をりをそのりを完をの人をれをみをくくをるをををををの風の蓬
ちをををて猿ふのを蓬士のりをの洞をりをて大ををををををを
ゆををををりをををををを大四乃滝のををををををををををを年
れをなりををとりををををををををををををををををををををを
をををををををををををををををををををををををををををを
をををををををををををををををををををををををををををを
をををををををををををををををををををををををををををを
をををををををををををををををををををををををををををを
をををををををををををををををををををををををををををを
をををををををををををををををををををををををををををを
をををををををををををををををををををををををををををを

○金閣寺の幽霊の事

中ごろ[illegible]の男のいまだ[illegible]
世ちかく及びて[illegible]
[illegible]社の月ふかうてかさ
うれあるさてんと[illegible]
[illegible]ゆりひらく[illegible]と[illegible]
くもれるさりまつ[illegible]月[illegible]
ら[illegible]坂八坂[illegible]
[illegible]
ゆきいろ[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]中ごろ[illegible]
[illegible]の[illegible]
[illegible]月のひかりまの
[illegible]
[illegible]
[illegible]

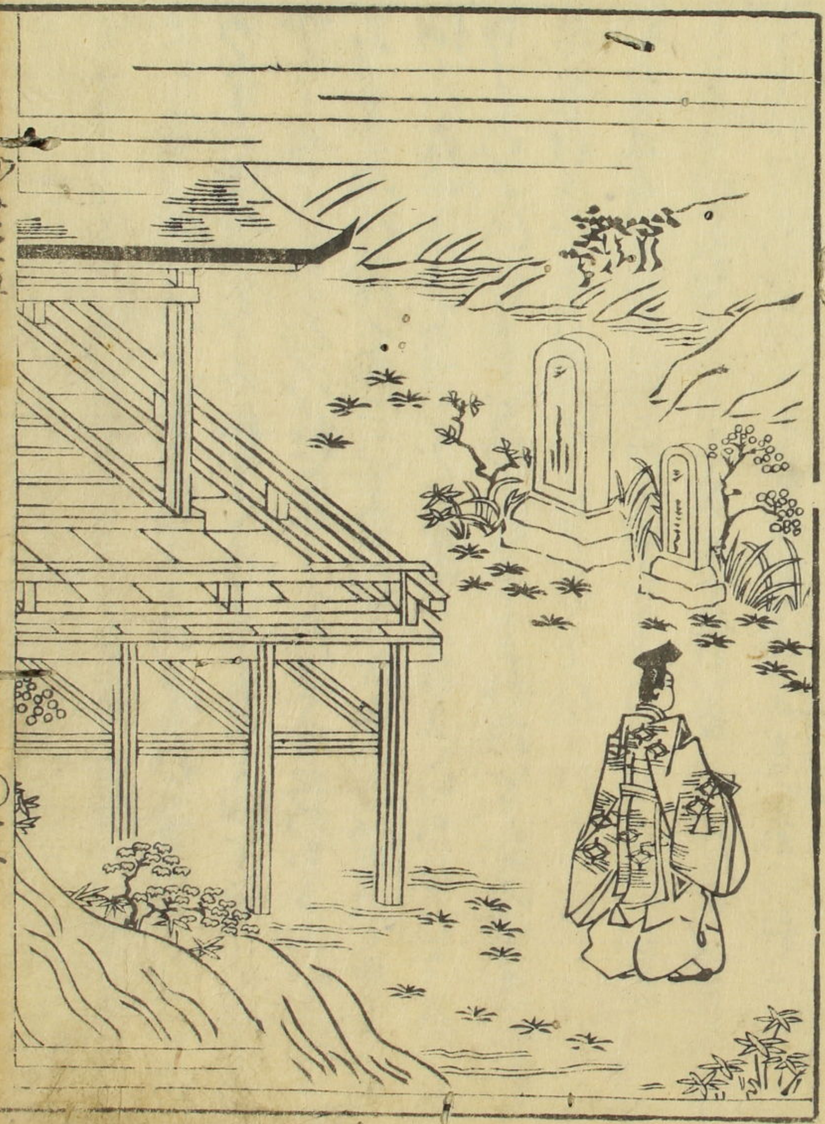
かりそめとこそはひとりの女をのよりひさかたのくもゐはるかにあひうめ
ぐりて雲のりに年わりて樋のくちもとにきのふんでたるやう
なるすがたかたちもいとさんもはなはだしくてうちあてやう
なるうつくしれるかぎりとこのびくくしけるに女房ゆう金覆ば
うらん屋のびくくしけて庭のゆりとは風にあらそひてゆうこのこゆりひつぐらこそこのこそれて
つもそぐろよりこの巫ちこの巫ちくはつ高麗琴紀こよりくはつ高麗笛がく
泉あのかうかうめつとらうくはつ高麗笛がく
古流乃ぞこらうくはつ高麗琴とは
あるしゆるしすこうふのこゆるさうこれ
なのしれひつぐらこそこのこそれて
うあはこの時流とこそふ時とこそこ流こそこ
ひつぐらこそこの中こそ

ちくこれひつぐらこそ
ゆりふ者ふとそ
ひつぐらこそこのこそ
とあるこそこ女房こそふ
ゆりこそこのこそ
ゆりこそこのこそ
ゆりこそこのこそ

いつもの義淡どこのあるじ
なり年ごろらけてひの
池のくらふうづたかこ
あるよ孫たのけりたりぬ
その屋くてゆ
ゆとてひろ
てはのこうあそ
うらこあこて

あけゆうどらひ
るのうあり
とこうけ

いつまこうれたこ
けてあしとれ
女房はうこめこ
ゆうおそ
よ
に月いの
うして女房
うこ
そこ
わたひよ
らんめこ
ろ



りの[illegible]おつでゝ[illegible]とゝ[illegible]
てゆかり[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
くてゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
ゝぐ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
ゆゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]

ふるとしのくれのつごもりのよるのこと
なりけるとしのくれのつごもりのよるのこと
ゆくとしの月日は流れゆく水のごとくにて
とどまりがたし
のりのみち世のことわざもすべてはかなく
とりあつかひがたきものなりけるとしのくれ
のつごもりのよるにうぐひすの宿のとづまりといふ
ものんまをとこ女ともあつまりて酒をのみ
のむもうちまじりて酒のうたのうたひのもの
ものがたりなどしてふ晩の八ときの
なりけるとき女房あり前にすわりて
ゆくとしをかなしみてうたをよみ
ける
ゆくとしの月日は流れゆく水のごとくにて
とどまりがたし
のりのみち世のことわざもすべてはかなく
とりあつかひがたきものなりけるとしのくれ
のつごもりのよるにうぐひすの宿のとづまりといふ
ものんまをとこ女ともあつまりて酒をのみ
のむもうちまじりて酒のうたのうたひのもの
ものがたりなどしてふ晩の八ときの
なりけるとき女房あり前にすわ
りて

[illegible]

一　[illegible]

たよりのありふるあくまもしば

[illegible]

[illegible]

○人面瘡

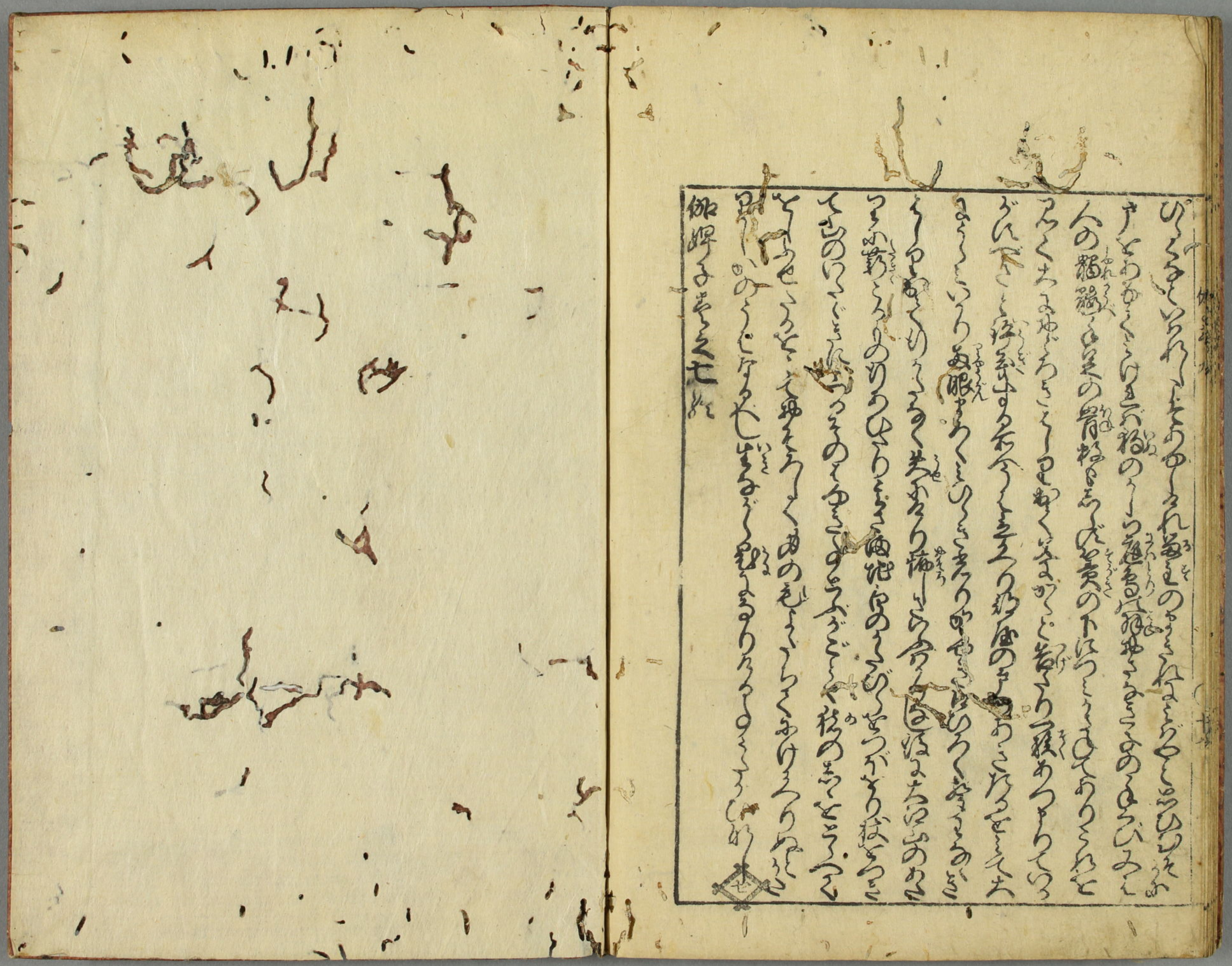
山深の田山掾とて人面の瘡人[illegible]ありあるいは遍身いたく痛みて遍身のごとくはれ[illegible]く膚沿されたるごとくなりて[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

みりちてんぷうぐうあつやうまてて名をつけをりてあ〻かつ
さけづり音のうちハ部よりありく笠をとうこつひさ形よりぬ
ま一ハゆくゑ化ちをとび家をあるこゑめいどこをちをれのちゑく
ぬ絡もあをゆくて出をくゆあくをちをんいい祖母をちうう大
ふちうりとすく材いつくゑるぐくあくをぐくをぐくみあのじを
ゑをのゆく形けぐゑあくび男の閉ハををめをてれひをくあうを
あの月ハちうをを形ちを名蓑じをあをくゑれ合をゆいをりをを
をけををぐくを紀家ハりくれりのをををるんをあっ付をりいをを
をゆくふ孫男孫新婦をんぐむじゆくウぐ面をるよ紙合のを沙
ちをふをうをんを言のをちをりををををををのををいをハをを
むべくをちをよ多ふわっを見屋あくを形をる
ゆをゆくをりくをふを破くゑ行家祖母の紙屋を